

理事会終了後に、いじめ・不登校問題への対応を協議するため、役員・理事交流会を開催しました。今年度の新しい取り組みです。

**テーマ 「子供たちのいじめや不登校のない学校生活」**

1、趣旨

本交流会は、県内おけるいじめや不登校の問題に対しての現状を知り、それらの問題に対して石川県内各市町PTA 連合会の取り組みや、今後取り組む予定の内容を交流しあい、これからの対策の一助となることを目的とします。

また、平成26年3月、「石川県いじめ防止基本方針」が策定されたことをふまえ、関係者による方針説明をいただき、石川県教育委員会の担当者にも、アドバイザーとして参加していただきました。

2、交流会の内容

- (1)石川県PTA連合会会長挨拶（2分）
- (2)趣旨説明（3分）・・・・・・・・・・・・・・・・石川県PTA 連合会副会長
- (3)石川県いじめ防止基本方針（5分）・・・・・・・・石川県教育委員会
- (4)意見交流会（60分）・・・・・・・・・・・・役員・理事
- (5)討議内容の発表（15分）・・・・・・・・・・・・県P連副会長
- (6)講評・助言（5分）・・・・・・・・・・・・石川県教育委員会

3、交流会の方法

- ①4～5のグループに分かれて意見交換会をする。（ひとつのグループは6～7名）
- ②県P連役員が意見交換会の進行を行う。
- ③県P連役員がグループの意見を取りまとめ発表する。
- ④グループ編成

| グループ      | グループ編成             | アドバイザー                     | 進行係<br>(副会長) | 記録係<br>(副会長) |
|-----------|--------------------|----------------------------|--------------|--------------|
| A<br>(4名) | 野々市市、津幡町、羽咋市、穴水町   | 県教委学校指導課<br>徳楽 仁<br>主任指導主事 | 吉田 雅明        | 東 友起子        |
| B<br>(4名) | 小松市、白山市、中能登町、珠洲市   |                            | 水上 猛之        | 中井 志津        |
| C<br>(4名) | 能美市、宝達志水町、能登町、釣本校長 | 県教委生涯学習課<br>笹山 明夫<br>課長補佐  | 村田 武志        | 小堀さかえ        |
| D<br>(4名) | 川北町、かほく市、七尾市、輪島市   |                            | 関軒 明宏        | 宮下真由美        |

#### 4、いじめや不登校のない学校生活のために～交流会から学んだこと～

- ◆いじめについて大人が鈍感であれば、子どもも鈍感になる。
- ◆ネットの問題は学校や地域を越えている。だからこそ保護者が声をあげて同じ取り組みを進めていかなければならない。
- ◆わが子でなくても、地域の大人が地域の子どもの声をかけ合う「ななめの関係」が今こそ必要だ。
- ◆いじめ対策は「チームプレー」。誰か一人が頑張ったから解決できる問題ではない。だから「情報の共有」や「関係者のコミュニケーション」が大切。
- ◆いじめは短時間で解決できるものではない。長い目で見守る姿勢が大事。「待つこと」が苦手な大人自身を変えていかねば。
- ◆子どもたち自身に「問題解決力」をつけさせることが大事。そのためには、「失敗も許容する」「大人がせかしすぎない」など、大人自身の忍耐力も必要。

(県教委の方の講評・助言と、出された意見の中からまとめました。)

